

社会福祉法人

# 出東福祉社会

## だより

発行 令和3年9月  
社会福祉法人 出東福祉社会  
出雲市斐川町三分市1071番地4

2021年秋号 Vol.22



幼保連携型認定こども園

出東こども園



出東デイサービスセンター



グループホーム出東ララ



### 地域の皆様に支えられながら、期待に応える地域福祉の拠点へ

社会福祉法人 出東福祉社会 理事長 北脇 捷利

このたび、令和3年6月20日に開催されました当法人理事会におきまして、理事長に就任いたしました。地域住民の皆様方には、日頃から出東福祉社会の諸事業に対して、格別のご支援、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

振り返りますと昨年度は、新型コロナウイルスに翻弄された一年間でありました。当法人におきまして、日頃の感染症対策に加え、利用園児や高齢者の方々とそのご家族の皆様との絶大なご理解ご協力と、職員一同の緊張感ある日々の対応により、この困難を無事に乗り越える事が出来ました。今日までの関係者の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。さて、昨年度は、保育園を新たに幼保連携型認定こども園「出東こども園」としてスタートし、これに伴い園舎増築を行ってまいりました。

その間、社会福祉を取り巻く環境が大きく変革していく中で、当法人では、保育事業と介護事業から生まれる笑顔と思いやりの「ハーモニー」をテーマとして、地域の皆様に支えられながら、また、皆様の期待に応えるべく、地域福祉の拠点としての役割を果たしてきたところではあります。

しかしながら、近年、我々社会福祉法人の在り方も常に変革を求められる時代となり、当法人が運営する園や施設・事業所を利用いただく方やその家族の方々のニーズも多様化してきており、これに対応していくためにも、保育・介護人材の確保と育成、財務規律の強化など解決すべき多くの課題を抱えております。

今後とも役員一同、当法人の抱える課題の解決に向けて職務に邁進し、地域にとつてなくてはならない存在となるよう、より一層尽力して参る所存でございます。今後とも地域の皆様方にはご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 社会福祉法人 出東福祉社会 新評議員及び役員 決まる

#### 【評議員】

自：令和3年6月15日  
至：令和7年定時評議員会終結の時

- |    |     |
|----|-----|
| 森協 | 敏雄  |
| 中間 | 敦司  |
| 曾田 | 克之  |
| 勝部 | 隆司  |
| 飯塚 | 誠子  |
| 瀬崎 | 敦美  |
| 山根 | 克久  |
| 大場 | 久子  |
| 錦織 | みやこ |
| 永瀬 | 聡   |

#### 【役員】

自：令和3年6月20日  
至：令和5年定時評議員会終結の時

- |     |           |
|-----|-----------|
| 理事長 |           |
| 北脇  | 捷利(地域福祉)  |
| 理事  |           |
| 江角  | 佳子(地域福祉)  |
| 理事  |           |
| 高島  | 俊司(経営見識)  |
| 理事  |           |
| 古川  | 裕(経営見識)   |
| 理事  |           |
| 三原  | 隆(経営見識)   |
| 理事  |           |
| 上野  | 秀美(管理者等)  |
| 理事  |           |
| 原   | 紀美江(管理者等) |
| 理事  |           |
| 長谷川 | 晴美(管理者等)  |
| 理事  |           |
| 福田  | 一則(管理者等)  |
| 監事  |           |
| 三宅  | 律夫(事業見識)  |
| 監事  |           |
| 錦織  | 好政(財務見識)  |

### 子どもたち、デイ・グループホーム訪問交流深める

出東こども園5歳児年長組23名が出東デイサービスセンター・はなはうす・グループホーム出東ララを訪問し交流を深めました。

年長児たちは毎年、園庭に泳がせるこいのぼり(およそ2メートル)を仲間と共同制作しています。自分たちで色を決め、鱗の一つ一つを絵筆で丁寧にぬりあげます。仲間と協力しながら、およそ1週間かけて完成。まずは園内でお披露目。その後は、おじいちゃん、おばあちゃんたちにも見てもらいに行きました。「あら、上手だね」「きれいかわ」と手を叩いてたくさん褒めてもらって嬉しそうなお子どもらです。

コロナ感染症予防対策で、マスクの着用、距離をとってペラペラ越しのご対面ではありましたが、心の距離は今まで通り。利用者の皆さんは、子どもたちのはじけるパワーに元気をもらい、子どもたちは、おじいちゃん、おばあちゃんのおいしい笑顔に包まれ、温かいひとときとなりました。



